

進路だより



令和5年9月1日発行 第2号

福島県立平支援学校 進路指導部

高等部 前期産業現場等における実習

高等部では、前期産業現場等における実習を、6月19日(月)~6月 23日(金)まで行いました。2年生、3年 生は校外で、1年生は校内で実習を行いました。実習を通して、自分の得意なことや課題に気付くことができた 貴重な学習の場になりました。今回の経験を後期の実習や進路選択・決定に生かしていってほしいと思います。

今回の実習先 ○企 業

さんしゃいんクレハ マルトSC 城東店

〇就労継続支援 A 型事業所 福祉協会

〇就労継続支援 B 型事業所 杜のどーなつ 工房阿列布

○生活介護事業所 アライブ ポポロ 自由空間 エデンの家 なないろくれよん

自立生活きらきら しろやぎ3 ぽぉけらハウス

企 業 <さんしゃいんクレハ>

私は、「株式会社さんしゃいんクレハ」で、パソコンを 使ったスキャン業務や再生紙でノート制作などの仕 事を行ってきました。そこで私はパソコンスキルの大

切さや、仕事を長く続けるた めには体調管理のほかにも、 会社の雰囲気も大切である ことに気付きました。とても有 意義な実習になりました。



高等部2年1組 西戸 陽翔

就労継続支援 B 型事業所 <工房阿列布>

僕の実習先は阿列布です。仕事の内容は、キ ャップやビスの袋づめを行いました。目標は時 間を意識して行動すること、スムーズに会話で きるように努力することでした。今後の課題は

先生や友達を待たせず、 喋れるようにすることで す。学校生活では、時間 を意識して行動すること を頑張りたいです。



高等部2年2組 俣田 叶翔

企 業 <マルトSC 城東店>

僕の実習先はマルト城東店です。仕事内容は野菜 の袋づめやテープ貼りなどバッグヤードでの仕事を行 いました。僕の目標は報告・連絡・相談をすることとメ

モを取ることでした。勉強になったこ とは、自分で何かやって分からない ことや失敗したことはきちんと相手 に伝えることです。今後の学校生活 では、きちんとメモを取り、分からな いことは相手に相談したいと思います。



高等部2年2組 矢吹 卓哉

生活介護事業所 <アライブ>

私はアライブでじっしゅうをしました。 バリとりとカプセルのしわけと、

くるみボタンのヘアゴム作りをし ました。やりたいしごとをじぶん からつたえることができました。



高等部3年2組 中川 愛理

<進路先から求められる力>~前期実習評価より~

☆生活介護事業所⇒ある程度の時間一人で過ごすことができること,自分の意思を伝えられること など ☆就労系事業所⇒体力, 自発的な行動, 自分の考えを分かりやすく伝えられること, 指示を受け入れようとす ること など

☆企業⇒体力,持続力,効率的な作業を工夫できること,規則正しい生活習慣 など

進路講話~卒業生の話を聞こう~

講師は、令和3年度卒業生の庄子 陽士さん(アルプスアルパイン株式会社に勤務)です。卒業後の生活や仕事 内容などの話や在学中に習得しておいたほうがよいこと、今後の夢なども話していただきました。

先輩の話を聞くことで、卒業後の進路を考えたり、進路選択に役立てたりすることができるよう期待します。

【仕事内容】

- ○担当⇒海外営業アシスタント
- ○内容⇒請求書処理

海外来客時の準備や対応 IT サポート





【働いて嬉しかったこと】 ○海外のお客様に対応して感謝さ れたこと。

【働いて大変なこと】

〇時差があるため、その対応のた め、夜遅くなってしまうこと。



【後輩へメッセージ】

「失敗を恐れず挑戦する」 「自分で考え、自分で行動する」 「最後まで責任をもち、やり抜くこと」を 大切に!

【生徒の感想】

- •「何事にも挑戦する」という言葉が心に残った。
- いろいろなことがあって大変なのがよく分かった。
- やりぬく力が大切だとわかった。
- 働いて給料がもらえるだけじゃないことがわかった。
- アルプスアルパインが外国人とのコミュニケーションが いっぱいあることにびっくりした。

~B 型事業所利用にかかるアセスメントについて~



Q:なぜアセスメントは必要なの?

A:働くことを希望する障がい者が、「働く場」(企業・A 型・B 型等)を適切に選択し、能力を最大限に発揮していけ るよう就労面・生活面に関するアセスメントを行います。本人が自分の将来的な可能性や課題点を知り、目標を もって働くことができるよう各機関でサポートしていく上でも必要な情報となります。

Q:どこがアセスメントをするの?

A:就労移行支援事業所で行います。いわき市には現在、10か所あります。

フルクテン(平)、ハートワークいわき(平上荒川)、ジョイワークセンターいわき平事業所(平)、つばさ(好間)、 ソーシャルスクエア上荒川店(平上荒川)、アフレッシュいわき(中央台飯野)、虹のかけはし(小名浜)、 チャレンジメイト(小名浜)、ソーシャルスクエア(内郷)、Do(内郷)

Q:アセスメントはいつやるの?現場実習とは別なの?

A:事業所との調整で開催時期は決まりますが、高等部3年生で行います。実施期間は5日間。現場実習とは目的 も違い、学校行事でもありません。アセスメントに関する手続きは各家庭で行うようになります。

アセスメント期間中は公欠扱いとなりますので、欠席にはなりません。

Q:アセスメントを受けるために必要な手続きは?

A:①各地区保健福祉センターへの申請、②サービス等利用計画の作成が必要です。サービス等利用計画は計画 相談事業所と契約して作成してもらうか、保護者が作成(セルフプラン)することも可能です。

Q:放課後等デイサービスは利用できなくなるの?

A:就労アセスメント実習中、放課後等デイサービスを利用することはできません。